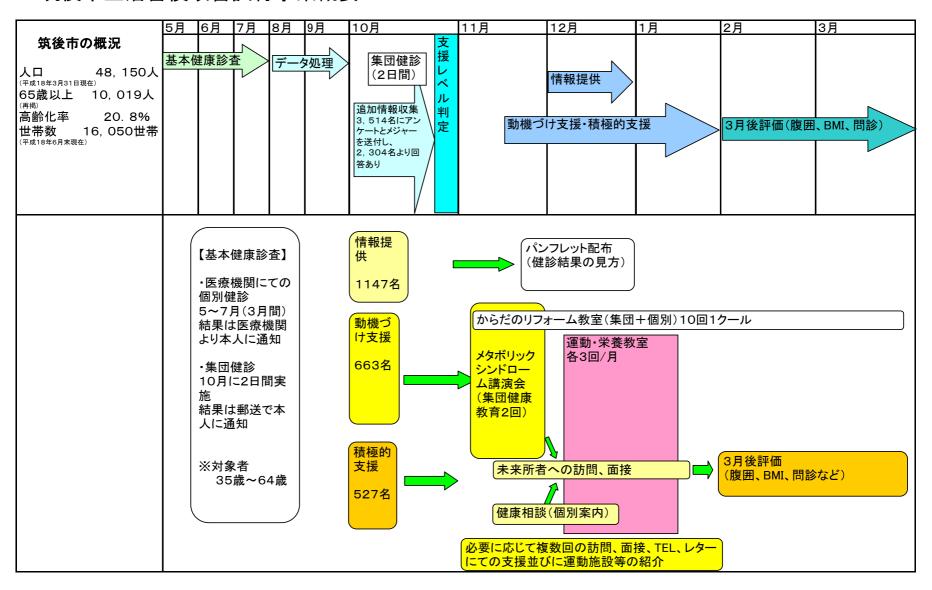
標準的な健診・保健指導プログラム(暫定版) を検証するための試行(先行準備)事業の実施状況 【福岡県】

			筑後市	(地域)		福岡県農協健康保険組合(職域)				
実加	布機関の概況	先行準備事業の対象	35歳〜 対象者と で平均年 りますが	しては、自営業、主 齢は55歳です。女 、その中でも50~	福岡県農協健康保険組合は、福岡、久留米、北九州地区の農協38事業所からなる総合健保組合で、被保険者は9,513人(平成18年11月現在)ですが、このうち先行準備事業の対象者数は北九州地区JA12事業所及びJA福岡市の35歳以上の被保険者1,154人です。対象者としては、JAの名事業所で就業されている方々で40~50歳代が多く、平均年齢は48歳です。また、男性が全体の約7割を占めているのが特徴です。			保険者は9,513 うち先行準備事業の 「JA福岡市の35歳 けとしては、JAの各 歳代が多く、平均年		
	実施機関	八女筑後医師会は	二委託	結核予防会福岡県支部 西日本産業衛生会に委託						
健康	実施時期	平成18年5月~]別) [団)		平成18年8月	~9月中	旬			
診査	健診形態	医療機関(個別)			集団					
の状況	対象者	35歳~64歳ℓ)基本健康	康診査受診者		北九州地区12事業所及びJA 福岡市の35歳以上の被 保険者				
	対象者数	約3	, 500,	500人		約1,700人				
	実施者数	2, 3:		337人		1, 154人				
対 象		健診データのみ		り、問診結果反映		健診データのみ		問	問診結果反映	
者	積極的支援	亟 的支援 648 人(27.7		527 人(2)		464 人(40.2%)		442 人(38.3%)		
の 階	動機付け支援	999 人(42.8	3%) 663		63 人(28.4%)	385 人(33.4%)		307 人(26.6%)		
層化	情報提供	690 人(29.5	%) 1,147 人(49.1%)		305 人(26.4%)		405	人(35.1%)		
結果	合 計	2,337 人		2,337 人		1,154 人 1,15		,154 人		
確		新階層化	男(性	女性	新階層化		男性	女性	
定版	積極的支援	277 人(11.9%)	132 人	(18.4%)	145 人(8.9%)	358 人(31.0%)	337 人(42.4%)		21 人(5.8%)	
の階	動機付け支援	253 人(10.8%)	90 人	.(12.6%)	163 人(10.1%)	103 人(8.9%)	79 人(9.9%)		24 人(6.7%)	
層化	情報提供	1,807 人(77.3%)	494 人	.(69.0%)	1,313 人(81.0%)	693 人(60.1%)	378 人(47.6%)		315 人(87.5%)	
結果	合 計	2,337 人	716 人		1,621 人	1,154 人	794 人		360 人	
保健	実施機関	市の自前の保健師 協会に委託	するとと	もに、福岡県対がん	JA福岡健保の自前の保健師等で対応するとともに、結核予防会福岡県支部、西日本産業衛生会協会に委託					
指導の	実施時期	平成18年11月	から約3	ヶ月間	平成18年11月から約3ヶ月間		3ヶ月間			
の実施	対象者数	1, 1	190人((積極的・動	機付け支援対象者)	7 4 9 人 (積極的・動機付け支援対象者)			付け支援対象者)	
施 状 況	実施者数	積極的支援 動機付け支		527人 73人	積極的支援対象者 442人 動機付け支援対象者 126人					

筑後市 (地域) 福岡県農協健康保険組合 (職域) 積極的支援対象者の指導状況 積極的支援対象者の指導状況 腹囲 腹囲 体重 体重 減少 166人 139人 減少 103人 121人 % (62.7%)(52.5%)(32.1%)(37.7%)変化なし 変化なし 39人 42人 9人 22人 % (14.7%)(15.9%) (2.8%)(6.9%)増加 60人 72人 増加 205人 174人 % (22.6%)(27.2%)(63.9%) (54.2%)12人 不明 0人 不明 4人 4人 % (0%)(4.5%)(1.2%)(1.2%)265人 計 保健指導の効果 265人 321人 321人 3月15日現在の実施者数(321人/442人) 3月15日現在の実施者数(265人/527人) (データの改善状況) 保健指導実施率 50.3% 保健指導実施率 72.6% (*詳細なデータは次ページに掲載) (*詳細なデータは次ページに掲載) 体重・腹囲の改善割合 体重・腹囲の改善割合 0% 20% 40% 60% 80% 100% 20% 40% 100% 80% 体重 体重 腹囲 腹囲 ■減少 □変化なし ■増加 ■減少 □変化なし ■増加 体重・腹囲の変化(人) 体重・腹囲の変化(人) 10 20 30 40 50 60 70 80 0 10 20 30 40 50 60 70 80 5以上 5以上 **+4~4**. 9 +4~4.9 +3~3.9 +3~3.9 +2~2.9 +2~2.9 +1~1.9 +1~1.9 +0.9以内 +0.9以内 ±0 ±Ο -0.9以内 -0.9以内 **−1~**1. 9 **−1~**1. 9 **−2~2**. 9 **−2~2**. 9 **−3~3**. 9 **−3~3**. 9 **-4~4**. 9 **-4~4**. 9 -5以上 -5以上 □ 体重変化 □ 腹囲変化 □ 体重変化 □ 腹囲変化 主観的達成度(筑後市) 主 観 的 達 成 度(J A 福 岡) 0 % 20% 40% 60% 80% 100% 0 % 2 0 % 4 0 % 6 0 % 80% 100% 食事 食 事 運 動 運 動 生 活 生 活 ■ 60%未 満 □ 60%~80%未 満 ■ 80%以上 ■ 60%未 満 □ 60%~80%未 満 ■ 80%以上 *食事、運動、生活習慣の項目毎に、最後の10日間に *食事、運動、生活習慣の項目毎に、最後の10日間につ ついて対象者の主観による回答を基に作成。 いて対象者の主観による回答を基に作成。 保健指導の実施事例 別紙のとおり 別紙のとおり

	筑後市 (地域)					福岡県農協健康保険組合(職域)			
指導前後の変化状 増減値 5以上 4~4.9 3~3.9 2~2.9 1~1.9 0~0.9		腹囲変化(cm) 1 6 1 3 6 1 1 2 1 5		指導	算前後の変化状況 増減値 5以上 4~4.9 3~3.9 2~2.9 1~1.9 0~0.9		腹囲変化 (cm) 2 6 1 0 2 4 3 9 4 0 3 5		
±0 -0.9以内 -1~-1.9 -2~-2.9 -3~-3.9 -4~-4.9 -5~	3 9 3 3 4 0 3 7 2 1 1 6 1 9 2 6 5	4 2 3 2 5 2 6 2 3 2 0 4 2 2 5 3			±0 -0.9 以内 -1~-1.9 -2~-2.9 -3~-3.9 -4~-4.9 -5~ 計	5 6 1 9 1 5 4 1 8 3 1 7	2 2 2 7 4 4 2 3 1 4 7 6 3 1 7		

筑後市生活習慣改善試行事業概要



筑後市保健指導事例

59歳 男性 仕事:ガソリンスタンド勤務 家族:妻と子の3人暮らし

治療:受診なし 家族暦:糖尿病(母、兄弟)

喫煙(一)、飲酒(一)、甘いもの好き 運動実行なし

	体重	BMI	腹囲	GPT	γ —GTF	総コレ	中性脂肪	空腹時血糖	HbA1c
H18年5月(指導前	71	25.6	92	55	33	216	162	121	6.1
H19年2月(指導後	68	24.6	89	38	24	190	104	102	5.7

保健指導の流れ

	L					
指導者のはたらきかけ	使用した学習教材	相手の反応・手応				
H18年11月24日(初回面接)						
①データを見ながら感想をきく。	健診経年表 資料2「早世、障害の予防のために」	色がついているところが悪いのですね。 自分の兄弟もインスリン注射をしている。				
②データが基準値より外れているものに焦点を 当て確認する。						
•腹囲(92cm)	A-5(内臓脂肪症候群はなぜ重要か)					
·中性脂肪(162)、GPT(55)	参考資料B-1(脂肪肝の状態)	141 1 1 1				
·空腹時血糖(121) ·HbA1c(6. 1)	B-1(インスリンの仕事) B-2(血糖値の判断基準) 資料36(大切な糖ですが、血液中に多いと合併症が進みます) 資料37(私は糖尿病のどの段階にいるのか) B-21(糖尿病で人工透析にならないために)	・ 怖いですね。でも話を聞かないとわからないから。				
③ライフスタイルを確認(運動の有無、食事摂取量)		仕事のストレスが多く過食となっている。 仕事中缶コーヒー3本、夜食にアイスクリームなどを食べ 運動はしていない。休日は終日TVを観て食べている。趣味をもたないといけないとは思っている。				
④一日の食事量を計算	食9(目標体重で食事量を計算してみよう)					
⑤基本の食事の摂り方を説明	食1.2(食品の基準量)、食6・20(食品種類別の目安量)	かなり食べ過ぎていますね。				
⑥運動の効果、消費カロリーを説明	運43(糖の取り込み)、運44(活動によるエネルギー消費)	運動しないとだめですね。				
日常生活の中で、改善を必要と考えるもの、できそうなことはどんなことですか。		《改善目標設定》 食事:缶コーヒーを減らす。 間食を減らす。 運動:ウォーキングを週2~3回行う。				
⑧毎日の体重測定をすすめる。	体重管理表					
⑨3月後再度面接を約束して、初回面接終了						

	A 4	
平成19年1月5日レター支援	食4(生活習慣病予防のためのポイント)、食31(食物繊維)、 D-4(野菜摂取量)	
H19年1月14日電話での支援		
①生活状況を確認する。		 ・ご飯は1杯にしている。 ・缶コーヒーは無糖にしている。 ・野菜はどれだけ食べてもいいのか。 ・ウォーキングはできる時は実行している。 ・受診は未だしていない。
②野菜の摂取量再度説明 ・味付け、ドレッシング等の使用について		・ゴマドレッシングはやめます。
③再度受診勧奨		近々仕事の合間をみて受診しようと思っている。
H19年2月16日面接指導(2回目)		
①生活状況を確認する.		間食(夜食)やめました.ただ、時々黒砂糖を食べたり、出かけた時お饅頭を食べることあり. 無糖缶コーヒー:2本/日、微糖:2本/月ウォーキング週2~3回(1回30分)サイクリング週1~2回《目標達成率》 食事:80% 運動:90%
②受診の有無確認		2月14日受診にて結果表持参
③受診結果確認		次回の市の健診(H19年5月)が楽しみです。
④身体の変化等を確認する		・ベルトがゆるくなった。・胸やけがよくなった。・身体が軽くなった。・身体の変化に対する喜びの言葉あり。
⑤目標再設定	D-3(ラーメン店での食事)、D-13(ラーメンの食塩量) 食5(血糖を上げやすい糖分)	外食時過食あり。(チャンポン+チャーハン+餃子など) 糖分の取り過ぎの問題が理解できた。 《目標再設定》 食事:主食の量を控える。(特に外食時のメニューの選 び方気をつける.) 間食を極力控える。 運動:運動しない日を減らす。
⑥次回の健診受診勧奨		目標がないと頑張れない。

福岡県農協健康保険組合の生活習慣改善試行事業概要 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 12月 10月 11月 1月 2月 3月 JA福岡健保の概況 健診 情報提供 久留米、北九州地区 の農協38事業所から なる総合健保組合 データ処理 動機づけ支援・積極的支援 3月後評価(腹囲、BMI、問診) 被保険者数 9,513人 (平成18年11月現在) 健康診査 情報提供 対象者 北九州地区JA12事業所及びJA福岡市の パンフレット配布 35歳以上の被保険者 405名 動機づ け支援 栄養教室•運動 教室(各JA事業 所単位で実施) 307名 積極的 支援 3月後評価 健康相談(個別案内) (腹囲、BMI、問診) 442名

福岡県農協健康保険組合保健指導事例

51歳 男性 仕事内容:ガソリンスタンド勤務

治療:受診なし 喫煙:吸う 20本/日 31年間、 飲酒:1.7合/日休肝日なし、 運動習慣なし

	体重	BMI	腹囲	<u>Í</u> 11.	圧	T-cho	TG	HDL	空腹時血糖
H18.8.8 (健診時)	69.4	24.7	86.0	106	60	192	67	40	105
H19.2.13(指導後)	62.7	22.3	75.0						

■保健指導の流れ

指導者のはたらきかけ	使用した学習教材	ライフスタイル及び目標・指導内容
H18.11.7 面接指導 初回		
①本人と共に検査データを確認する	資料①健診結果から今の自分の体を知る (暫定版学習教材集) 健診結果通知書(経年:3年記載あり)	食事の摂取カロリーについて興味がある(自 分でも勉強されている)。ほぼ毎日アルコール
②データが基準値より外れているもの及び 治療中の疾患について確認する ・腹囲 (86.0cm) ・腎機能 BUN (22.5) ・糖代謝 尿糖 2+ 空腹時血糖 105		を飲んでいる。食事は早食いになりがち。運動量を増やしたいとのことでウォーキングをすると本人が言われる。
③現在のライフスタイルについて確認 ・食事の摂取状況 ・飲酒および喫煙の状況 ・運動の状況 ・現在気をつけていることなど		・食事内容についてアドバイス (摂取カロリーについて指導)・ゆっくり食事をするよう勧める・運動についてアドバイス
④メタボリックシンドローム及び今後の見 通しについて説明	資料②リーフレット「メタボリックシンドローム〜実践!生活習慣病改善」 (社 日本家族計画協会)	【目標設定】 食事:食事には 20 分~30 分かける 運動:①歩数計を持つ
⑤目標設定 ・シートの中で対象者自らできそうな項目を食事・運動・生活の項目の中から 1項目ずつ設定してもらう ・カレンダーに目標を記入してもらう	資料③メタボリック解消シート (食事・運動・生活)	②意識して早く歩く 生活:毎日体重計に乗る

	Vita del Co. 2	
⑥カレンダーの記入や活用の仕方を説明	資料④カレンダー	-
⑦腹囲測定の仕方および万歩計の使用方法	腹囲測定の仕方に関する資料	
を説明(メジャー・万歩計配布)		
⑧禁煙 飲酒について指導		
⑨次回3ヵ月再度訪問することを伝え、面		
接終了		
H19.2.13 面接指導 (2 回目)		
①生活状況を確認する		
②初回訪問時に設定した目標の達成状況を		食事は野菜中心。肉は控えている。カロリー
確認		摂取量を意識して食事摂取している。食事に
③体重および腹囲測定		は時間をかけて食べるようになった。11月よ
④今後気をつけることを指導する		り意識して早く歩くようになりランニングを
		した。1 万歩以上は歩いている。万歩計も必
		ず利用している。体重計も毎日乗って記録し
		ている。
		自分自身で生活を見直し、家族の協力もあっ
		て体重減少することが出来た。今は飲酒量も
		減った。また節煙もしている。今後もさらに
		-3kg を目指して実行していきたいと思って
		いる。筋力をつけたいとの意欲があり、運動
		について指導を行う。記録の継続希望あり。
		 目標達成状況
		食事:100%
		運動:100%
		生活:100%
		今後も継続されるようアドバイスを行なう。